

20200825 NSC勉強会

花王における環境への取り組みと情報開示



花王(株)ESG活動推進部
柴田 学

1. 花王の紹介
2. 環境への取り組み
3. 情報開示

花王の概要



商号	花王株式会社 (Kao Corporation)
本店所在地	東京都中央区日本橋茅場町 一丁目14番10号
創業	1887年6月 (明治20年)
設立	1940年5月 (昭和15年)
売上高	1兆5,022億円 (連結)
営業利益	2,117億円 (連結)
資本金	854億円
従業員数	33,603名 (連結)

2019年12月31日現在



セグメント別の連結売上高構成比

ケミカル事業



アスファルト特殊改質剤



水性インクジェット用顔料インク

油脂製品
機能材料製品
スペシャルティケミカルズ製品

ファブリック&ホームケア事業



ファブリックケア製品
ホームケア製品

化粧品事業



化粧品

スキンケア・ヘアケア事業

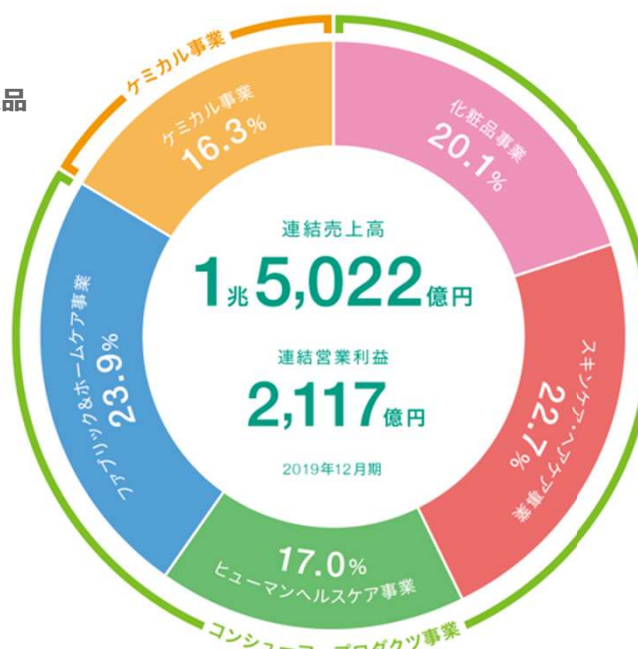


スキンケア製品
ヘアケア製品

ヒューマンヘルスケア事業



フード&ビバレッジ製品
サニタリー製品
パーソナルヘルス製品

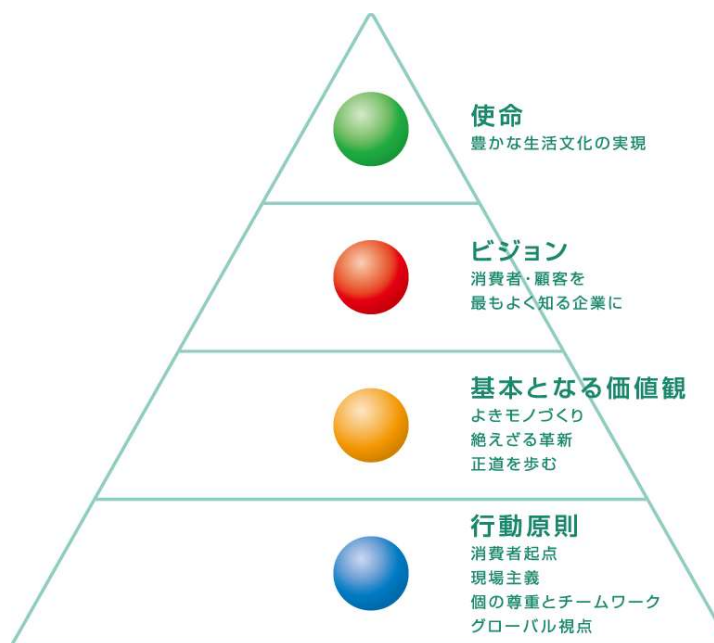


グラフの売上高構成比は、外部顧客に対する売上高で算出しています。
ケミカル事業の売上高には、セグメント間の内部売上を含みます。

いつも「花王ウェイ」と共に



花王グループの全社員が、 「花王ウェイ」の理念を共有しています。



世界の人々の喜びと満足のある豊かな
生活文化を実現するとともに、
社会のサステナビリティに貢献する

花王の原点



原点は、高級化粧石けん。およそ130年前に誕生しました。



1890年発売の「花王石鹸」（桐箱3個入り）と月のマークの金型。

1. 花王の紹介
2. 環境への取り組み
3. 情報開示

花王の環境/サステナビリティへの取り組みの変化



『花王 環境宣言』 いっしょにeco



花王の製品は、多くのご家庭で、毎日のように使っていただく製品です。
だから、モノづくりのプロセスだけでなく、お客さまに使っていただく中でも
花王独自の技術を活かし、環境に負荷を与えないような製品をつくっていきます。
そして、原材料調達や生産、物流、販売、使用、廃棄など、製品がかかわるサイクルの中で
消費者をはじめさまざまなステークホルダーの方といっしょに実行できる、
よりecoな方法を提案してまいります。

自然と調和する ところ豊かな毎日をめざして。

3つの『いっしょにeco』

●お客さまと“いっしょにeco”

製品をとおして、日常的に無理なく続けていただくeco。
環境に配慮し、節約にもつながる製品を提案します。

- ◆節水・省エネ型製品
- ◆詰め替え・つけ替えなど省資源型製品
- ◆コンパクト化、濃縮化による省資源型の製品

●パートナーと“いっしょにeco”

原材料調達、生産、物流、販売などのビジネスパートナーの
皆さまと共にすすめるecoを提案します。

- ◆回収PETボトルの樹脂の使用
- ◆製品の配送の効率化(配送頻度の低減、梱包材料の省資源化)
- ◆植物系原料など持続可能な原料への転換の加速

●社会と“いっしょにeco”

ひろく社会全体の環境活動と連携したeco活動を
積極的に行なっていきます。

- ◆環境保全活動の支援(みんなの森づくり活動)
- ◆業界、行政、および関連団体と共にすすめる環境活動

『2020年中期目標』

CO₂: 消費者向け製品 35%削減〔国内〕
(全ライフサイクルベース、売上高原単位、2005年基準)

水: 製品使用時の水 30%削減〔国内〕
(売上高原単位、2005年基準)

化学物質: SAICM(国際化学物質管理戦略)に沿って、
積極的に化学物質の管理に努めます。

生物多様性: 原材料の調達などの面で、その保全に
努めます。

※産業界向け製品についても、顧客企業と共に
CO₂削減、省資源などに努めてまいります。

※上記目標をファーストステップとして設定し、今後順次、
よりレベルアップした環境活動に努めてまいります。

『環境コミュニケーションマーク』



世界中のお客さまのこころ豊かな暮らしを実現する。

花王は持続可能なこころ豊かな暮らし「Kirei Lifestyle」が何よりも大切だと考え、それを実現するためのESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」を通して事業のあらゆる面で革新を進め、さらなる社会への貢献をめざしていきます。

快適な暮らしを
自分らしく
送るために



世界中の人々の、まずは10億人をめざして、よりこころ豊かな暮らしに貢献します。
より清潔で、健康に、安心して年齢を重ね、自分らしく生きられるように。

思いやりの
ある選択を
社会のために



より活力と思いやりのある社会の実現のために、すべての花王ブランドが、小さくても意味のある選択を生活者ができるように提案をします。

よりすこやかな
地球のために

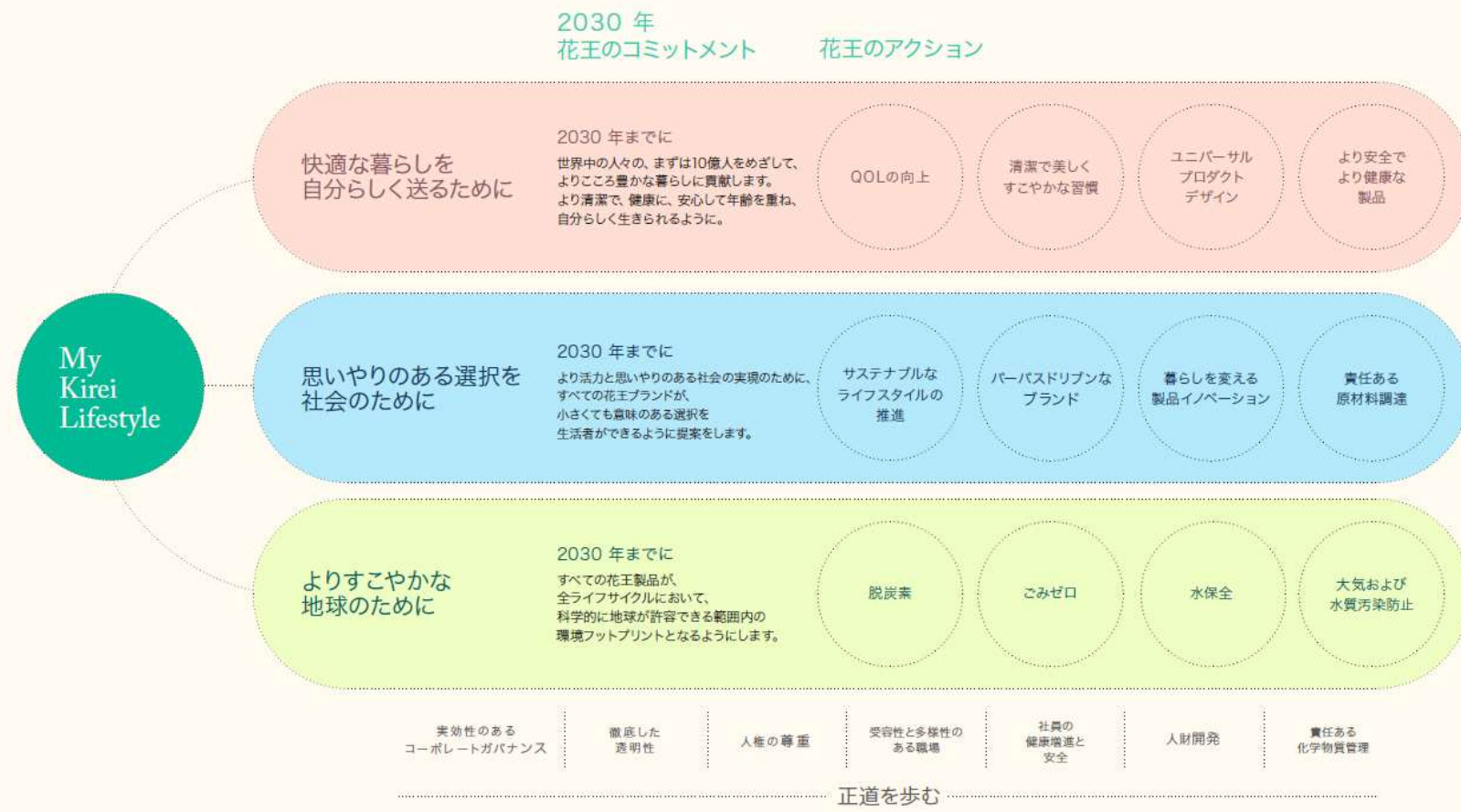


すべての花王製品が、全ライフサイクルにおいて、科学的に地球が許容できる範囲内の環境フットプリントとなるようにします。

花王のESG戦略 Kirei Lifestyle Plan



花王のESGコミットメントとアクション



未来に向けた
花王グループの新たな挑戦

— ESG経営に大きく舵を切る —

KaO

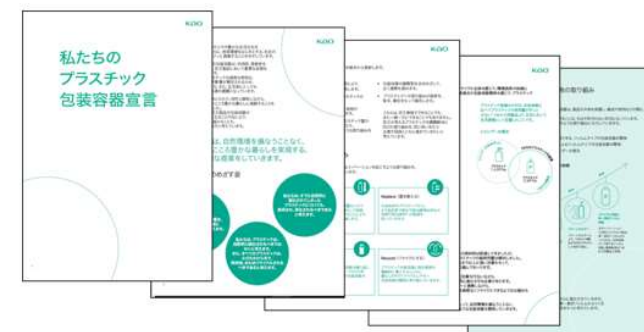
26 September 2019

ESG活動本格化のための道筋

kao

2018年7月 ESG部門の新設 コスト→投資、米国人が統括、花王らしい活動

2018年10月 プラスチック包装容器宣言



2019年4月 花王らしいESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」発表

2019年9月 ESG経営に大きく舵を切ることを宣言

企業理念をベースとし、花王らしいESG活動を推進

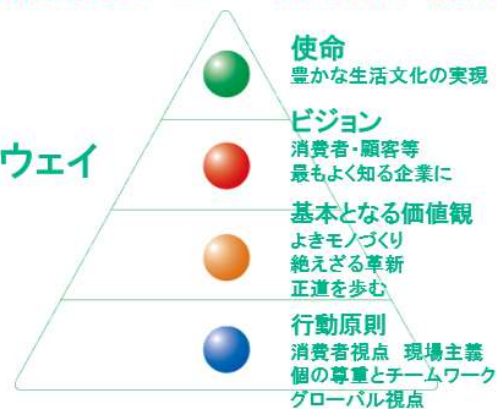
コーポレートガバナンス

持続的な利益ある成長 → 社会の公器
ステークホルダー還元

社会へのお役立ち

ESG視点でのモノづくり、新事業創造

花王ウェイ



経営(執行)

循環型社会に向けて、 プラスチック容器の完全リサイクル化をめざす。

花王は、包装容器のプラスチック使用量削減など、環境負荷低減に取り組んできました。そして今、プラスチックボトル自体をなくすという新発想のフィルム容器を開発。さらに、プラスチック容器の完全リサイクル化をめざします。

■ 包装容器への取り組み

容器のコンパクト化

内容物の濃縮化や容器の小型化により、プラスチック使用量を削減。

従来タイプ

コンパクトタイプ



プラスチック使用量

40%削減

※使用回数を揃えた場合

つめかえ・つけかえ用 製品の提案

つめかえ・つけかえ用製品を開発、普及を促進し、容器材料を大幅削減。



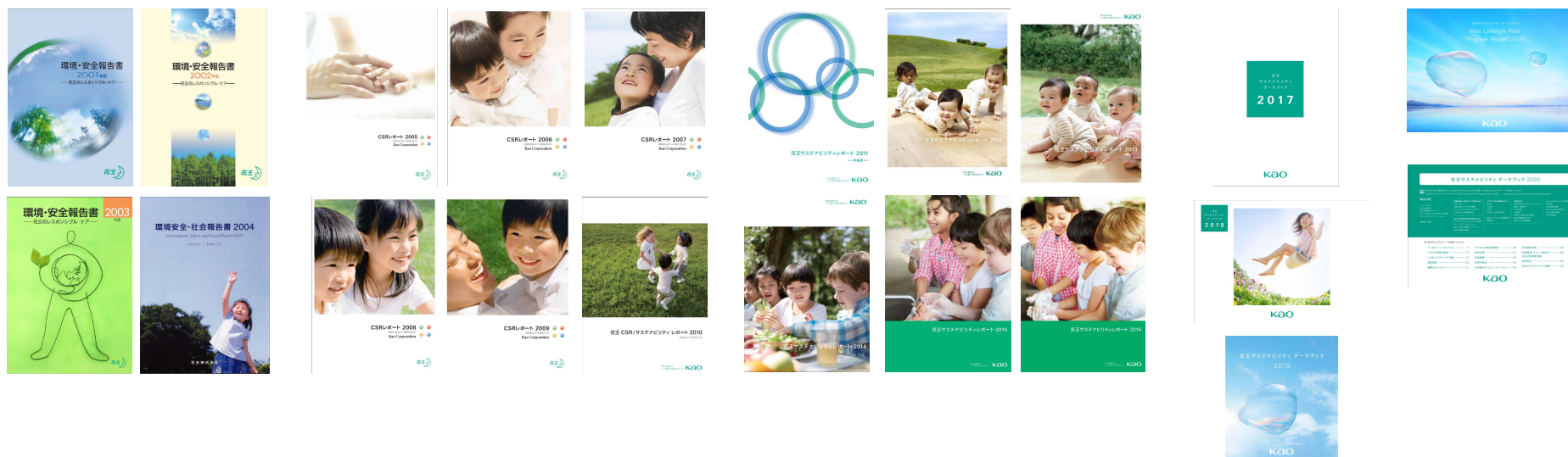
新しいフィルム容器による プラボトルレス化の加速

薄いフィルムに空気を入れて膨らませることで、ボトルのように使える新型容器を開発。つめかえパックと同程度までプラスチック使用量を削減。



1. 花王の紹介
2. 環境への取り組み
3. 情報開示

花王の環境情報開示



環境情報開示項目（1）

✓ マテリアリティ分析

⇒ 脱炭素、ごみゼロ、水保全、大気・水質汚染 を特定

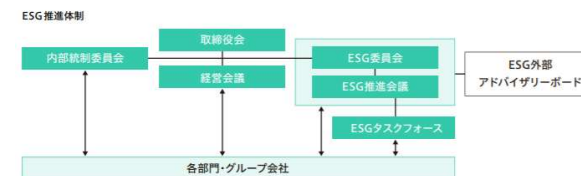
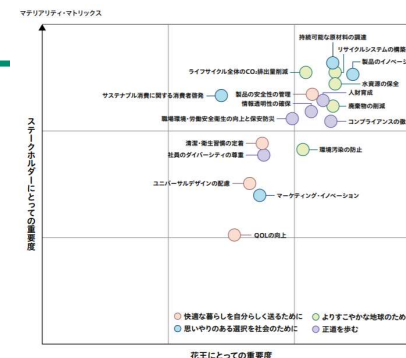
✓ ガバナンス

✓ 戦略、リスクと機会

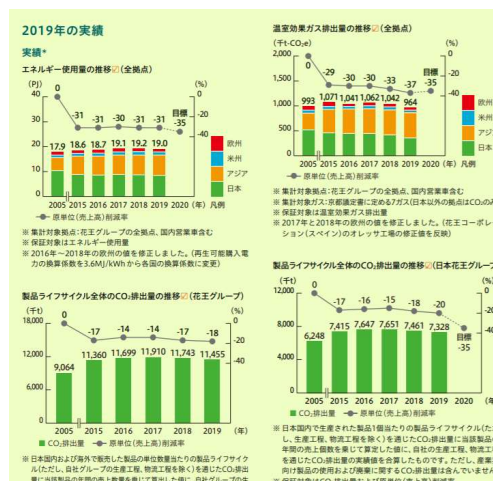
⇒ 重要項目ごとに記載

✓ 目標と実績

⇒ 重要項目ごとに記載



※2019年12月現在



環境情報開示項目（2）



✓ SBT認定



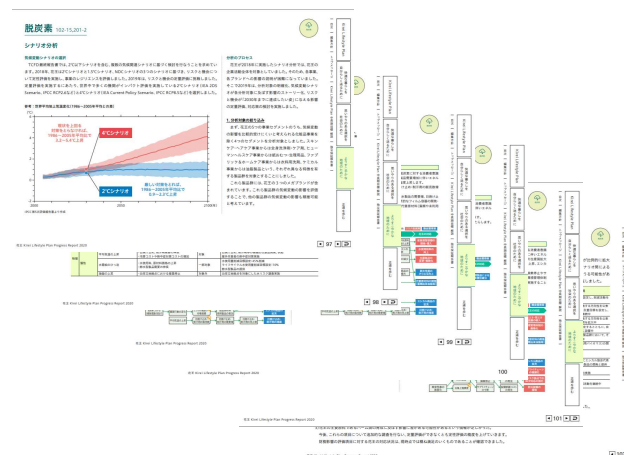
2030年長期目標

項目	対象範囲	2030年目標
温室効果ガス排出量 (絶対量)	花王グループ製品 ライフサイクル全体	22%削減(2017年比)※
	花王グループ全拠点	22%削減(2017年比)※
エネルギー使用量 (売上高原単位)	花王グループ全拠点	毎年1%削減 (対前年、2021年以降)
購入電力	花王グループ全拠点	100%再生可能由来

※ 温室効果ガス排出量目標は、SBTイニシアティブの認証を取得しています。

✓ TCFD

シナリオ分析結果（全5ページ）



社会からの評価



社会からの評価

MEMBER OF
**Dow Jones
Sustainability Indices**
In Collaboration with RobecoSAM

2020 WORLD'S MOST
**ETHICAL
COMPANIES**TM
WWW.ETHISPHERE.COM



MSCI

2019 Constituent
MSCI ESG
Leaders Indexes



Kao